

VOL.  
**10**  
2003 OCT.

比叡山高等学校  
同窓会誌

# 道心

DO-SHIN

照于一隅  
忘己利他  
能行能言

(伝教大師 天台宗蓮華宗年分学生式より)



校舍全景(空撮)

## 同窓生のたわごと

小生が叡高を卒業して早や45年を経過しようとしている。こう言えば年令もすぐに解ってしまうのであるが、小生達は昨年より同期の宗内生が一堂に会して、一年に一度会う機会を作っており、今年是对馬で同期会が開催される事になっている。年令と共に昔の同期生に会うのが楽しみで、何となく心のやすらぎを覚えるのである。何と言っても私達は宗内生という事で、天台宗の宗門の徒弟であり、縁あって叡高に入学したのである。各々が山家寮から通学したり、又延暦寺の一山支院より通学したりしましたが、小生は山上の無動寺谷より、ケーブルカーに乗っての通学で大変でありました。卒業後大学受験をしましたが一度では合格出来ず一浪をして又受験しましたが自分が進むべきと思っていた大学受験に失敗し、当時は致し方なく大正大学に入学したのでした。その後大学卒業も近くなった折に、指導教授より大学院へ進学した方が良いという指導を受けその通りにしましたら、修士課程、博士課程と進み、その内に副手、助手、講師という具合になり教育職の方に廻されたのであります。その後18年教壇に立っておりましたが、或る教授より教育より管理部門に廻った方が貴君には向いていると言われ、先輩の常任理事が亡くなられた折に、大学の経営陣に入れられ、その後ず一と12年間にわたり、財務担当常任理事を勤めておりました。その間に大学の同窓会組織作りを進め、現在の大正大学同窓会の全国組織を立ちあげ、60周年の記念事業、70周年の記念事業の勧募に大いに力を発揮しその御陰で大正大学が再生されたのであります。今思いますと思いきった事をしたものであり、浅汗の到りと思えるのですが、もう後には戻れません。そこで叡高の事を思い出すが、同窓会の勧募が非常に少ない事、特に新施設の建設の折には大いに同窓会を利用し、勧募を大きく行って、すばらしい施設を作る事に心掛けなければならないと思うのです。私共に勧募が廻ってくるのは甲子園の野球の出場の折ぐらいですからこの点当局にもっとしっかりと力を入れてもらいたいと思うのです。又スポーツクラブを強くするには、何と言ってもスカウトそして、授業料免除で入学をさせる位にしませんと、全国に名前が知られる事はありません。この奨学生の扱いをもっと同窓会の募金と合わせて後援組織をしっかりと作って欲しいと思うのであります。高校も大学もこの点は全く同じであろうと思います。又進学校を目標としている事は良いとしても、もっとカリキュラムに対して目新しいものを導入する必要があると思うのです。進学だけが高校の目標ではありませんから、普通科、そして福祉科、情報科というような科を設置し、大学にも入学しやすい体制を学科の中で作る必要を感ずるのであります。赤字経営が続く大変厳しい学園運営、この現実を、理事者、教員、同窓生がしっかりと見据え、目をそむけ逃げることなく協力し合って学園発展のために、頑張っていけば、前途はおのずと開けるものと信じています。



天台宗務総長  
延暦寺学園理事  
**西 郊 良 光**  
(昭和35年3月卒業)

# 学園創設理念の再確認



延暦寺学園常任理事  
比叡山 中学校 副校長  
比叡山 高等学校

上野 良明

同窓生の皆様には日頃、延暦寺学園運営に何かとご協力、ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年より比叡山中学校・高等学校の副校長としてお世話になり、本年四月から常任理事という重責を兼務することになりました。延暦寺学園の教育方針は比叡山を開創された伝教大師最澄さまが世の為に・人の為に役立つ人材を比叡山で育成しようという大願を打ち立てられ「山家学生式」という書物に示されました教育理念に基づくものです。その内容は「一隅を照らす」「能く行い能く言う」「己を忘れて他を利す」の三つの聖句に集約されております。「一隅を照らす」とは自らに与えられた持ち場で最善を尽くすことであり、「能く行い能く言う」とは実行力と学識にもとづく指導力、「己を忘れて他を利す」とは、やさしさと思いやりをもって社会のために尽し、人々に喜んで頂き、見返りを求めない心からの実践ができること、学校とはそのような有為な人材を育成する為の現場であると思っています。近年、青少年の犯罪が超低年齢化している現状です。何が子供達にそうさせているのかを考えて見ると、一番大切な「心」の教育がなされておられませんし頼りになる大人が回りに居ない、そんな気がしてなりません。本来家庭で行なうべき躰が学校で行なわなければならない現状です。今必要なのは、家庭教育・学校教育・社会教育の三教育を真剣に考え、健全な青少年の育成につとめなくてはならないと考えます。自分自身のことだけでは無く、自分と他人の関りを考え、他人の立場や感情によって物事を見、判断をし自分自身をコントロール出来、社会性を養わなくてはなりません。当学園では朝礼で「般若心経」をお唱えすることによって心の安定をはかり、他にやさしく、感謝の気持ち忘れず、逞しい人間に生徒達が育ってくれることを願っております。その為にも同窓生の皆さまには本学園の教育に対し、ご理解と大いなるご協力をお願い申し上げますと共にご活躍とご健勝を心より御祈り申し上げます。

# 振り返って思うこと

伝統のある我比叡山高校を卒業して早や40数年が経過し今日まで1万3千余名の方々が巣立っていかれました。海外を初め、国内で活躍されている多くの同窓生は忘己利他の教えを認識されていると思います。私達の時代は、故矢田部四郎校長先生で、小柄な目の鋭い厳しい先生でありました。毎朝校庭で朝礼があり、般若心経を唱えるのでありますが、入学当初は、何が何だかさっぱり判らず、勿論お経も口にすることも出来ませんでした。毎日全校生が繰り返し唱えることによって2学期には声に出して唱えられるようになり、40数年たった今でも、機会があれば自然に声を出して唱えることが出来ます。校則も厳しく男子生徒は全て丸刈り、制服・運動靴・帽子で、ひと目で比叡山高校生と判る服装でありましたが、今は長髪が許されるようになり時代の流れを感じます。現在は進学される方が増加傾向ではありますが、高校時代に習った山家学生式を忘れることなく、それぞれの立場で頑張っていこうではありませんか。



比叡山高校同窓会  
(昭和35年3月卒業)

会長 目方 信

## どうしん トピックス

### 栄光の記録 (平成15年8月現在)

#### ●バドミントン部

- (男子)
- 全国高校選抜6回
  - 全国高校総体7回
  - 国体8回 計20回団体優勝
  - 全日本総合選手権出場
  - 全日本ジュニア選手権優勝
  - 全英オープン出場
  - ヨーロッパジュニア大会優勝
  - アジアジュニア選手権出場
  - 世界ジュニア選手権出場
  - 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場
  - ミロジュニアインドネシアオープン出場
- (女子)
- 全国高校総体12回  
(団体準優勝・3位、単優勝、複3位)
  - 全国選抜大会複3位
  - 全国選抜大会9回
  - 国体6回出場
  - 全日本総合選手権出場
  - 全日本ジュニア選手権複3位
  - アジアジュニア大会(団体3位)
  - 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場



比叡山  
決戦  
数野が制す

▲新聞はインターハイの記録です。京都新聞より転載

#### ●硬式野球部

- 春5回・夏7回甲子園出場  
(ベスト8が2回)

#### ●軟式野球部

- 近畿大会14回
- 夏季県大会16回優勝
- 全国大会6回出場(ベスト4が2回)
- 国体3回出場(3位が2回)

#### ●水泳部

- 全国高校総体15回出場
- 近畿大会創部以来25年連続出場
- 県大会男女総合優勝19回

#### ●サッカー部

- 県大会2回優勝
- 近畿大会2位・3位 各1回

#### ●剣道部

- 全国高校総体出場(団体・個人)
- 国体出場
- 近畿大会(3位2回)

#### ●ソフトテニス部

- 県大会12回優勝
- 全国高校総体18回出場

#### ●陸上競技部

- 全国高校総体15回出場
- 国体16回出場
- 全国高校駅伝7回出場
- 世界ジュニア陸上競技選手権大会入賞
- アジアジュニア選手権2位

#### ●柔道部

- (男子)
- 全日本新人体重別選手権個人優勝
  - 全国高校総体21回出場  
(個人優勝、準優勝2回、3位4回)
  - 全国高校選抜大会5回出場
  - 金鷲旗全国大会3位
  - フランスジュニア国際大会3位

#### (女子)

- 全国高校総体ベスト8(2回)
- 近畿大会  
(団体3位、個人優勝8回、2位5回)
- 国体5位
- 全国高校選抜大会個人準優勝・3位

#### ●バスケットボール部

- 県大会3回優勝
- 近畿大会8回出場
- 全国高校総体出場

#### ●吹奏楽部

- 〈コンクール〉
- 県大会金賞18回
  - 関西大会12回出場(金賞4回、優秀賞1回)
- 〈アンサンブル〉
- 県大会金賞37回
  - 関西大会13回出場(金賞9回、銀賞4回)
  - 全国大会2回出場(金賞1回、銀賞1回)

#### ●放送部

- NHK杯全国大会6年連続出場
- 近畿高文祭3年連続入賞
- 全国高文祭出場

#### ●囲碁・将棋愛好会

- 全国高文祭2年連続出場
- 全国高等学校囲碁選手権3年連続出場
- 県大会個人戦3位入賞
- 近畿高文祭団体戦出場

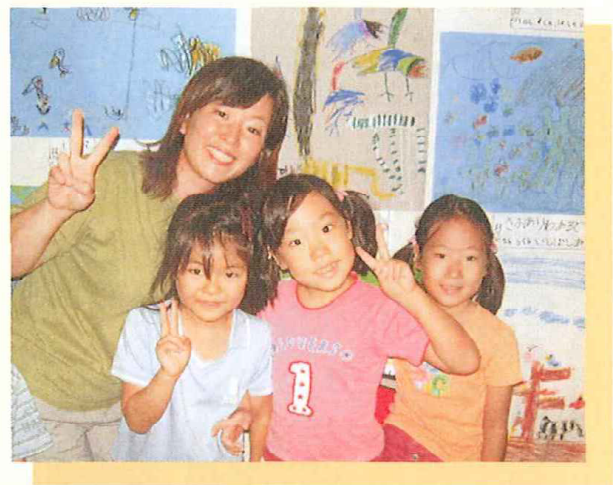
このコーナーでは、卒業生・同窓会会員・ご愛読者の方々からのお便りやインフォメーション、当校の最新情報などを満載してお届けします。

### 微笑みの国で暮らす

若山 希 (平成3年3月卒業)

2001年1月末のある日、次の春からシャムの国「THAI」で働くことが、突然決まった。そして、この年の4月6日(土)まだ肌寒い日本の成田空港を出発し、気温38度むせ返るような気温と湿度のタイドムアン空港に私はいた。それまでタイという国を一度も訪れたことがなく、この国についての予備知識すら、ほとんどというより全くなかった。当然、タイ語など知っているはずもなく、出発前に慌てて「サワディー・カー」というあらゆるあいさつに通用する、大変便利なこのことばだけを覚えてこの国にやってきた。今から思えば、大変心細い話であるが、その時の私は、不思議なことに不安な気持ちはほとんどなく、むしろ、これから始まる初めての海外生活にワクワク、ドキドキと胸を躍らせていた。私が勤務することになったのは、バンコクにある日本人学校である。正式名称を泰日協会学校という。世界中にある日本人学校の中で最も歴史が古く、小中学校あわせて児童生徒数1800人を超える超大規模校である。そこで働く日本人スタッフだけでも、100人を超える。私と同じように日本から派遣された教員が、北は北海道、南は鹿児島までと全国津々浦々から集まっている。お国自慢などを始めるともう、たいへんである。今まで住み慣れた日本を離れ、ことばも文化も全く違う国での生活は、想像以上に驚きが多かった。思春期の娘さんは「箸が転んでもおかしい」というが、この国に来たばかりの私は、まさに「箸が転んでも驚く」といってもいいほど毎日が驚きの連続だった。驚く内容は様々であるが、私にとって最も新鮮な驚きであったのが、この国の人たちの「笑顔」である。この国を「微笑みの国」と言うが、本当にこの国の人たちは笑顔が美しいのだ。それは、老若男女を問わない。知り合い

であろうとなかろうと、同じ国の人であろうと外国の人であろうと、目と目があえば、彼らは微笑む。微笑をもらおうと、私も自然に微笑を返していることに気付く。海外で働くということは、想像していた以上に過酷なものであった。精神的にも肉体的にもぐったりと疲れてしまうこともある。そんな時、ふと目があった見知らぬタイの人からもらう微笑みは、どんな栄養剤よりも一人で食べるどんなご馳走よりも私を元気づけてくれる。最近、日本では青少年による悲しい犯罪が後を絶たない。海外で聞くそういったニュースは、日本にいた頃よりも重く暗い気持ちにさせられる。犯罪を犯す彼らは、今までどれだけの微笑みに出会ってきたのだろうか。彼ら自身微笑むことが、どれくらいあったのだろうか、とふと考えた時、路上で花輪を売る裸足の少女のステキな微笑を彼らに見せてあげたいと心から思う。



**このコーナーにお便り・情報をお寄せください。**

学校の現状をお伝えるだけでなく、有意義な同窓会会報として本誌をお役に立てられるよう、皆様からのお便り・情報をお待ち申し上げます。●開催したクラス会の様子、同窓会活動報告など。●お便り、お知らせ、近況報告など(スナップ写真等をお添えいただければ幸いです)●本誌へのご意見、ご感想、ご要望等、同封のご案内ハガキにご記入の上、どうぞお気軽に、比叡山高校広報誌・編集部までお送りください。同窓会の皆様の声として次号より掲載させていただきます。

# 頑張っています! No.9 OB & OG 登場

## 『一軍を夢みて』

細見 直樹 (平成12年3月卒業)

私は、4年前にヤクルトスワローズに入団しました。  
まだ、一軍でのプレーはしたことがありませんが一日一日頑張っています。  
野球部の皆さんも、悔いのないように頑張って甲子園を目指してください。

ヤクルトスワローズ 細見 直樹

## 『ネバーギブアップ』

本郷 宏樹 (平成7年3月卒業)

はじめまして、本郷です。僕は比叡山高校を卒業後、龍谷大学を経てヤクルトスワローズに入団しました。毎年一軍には上がるものなかなか一軍に定着する事が出来ず、今年でプロ入り5年目となりました。今年も五月に一度、一軍へ昇格はしましたが今はまた二軍の方で毎日頑張っています。昨年はシーズン終盤に対中日戦で決勝打を打ち、プロ入り初のお立台に上がる事も出来、自分にとっては自信にもなり貴重な経験が出来たと思います。今はもう一度、その時の興奮を味わいたい、大観衆の前でプレーがしたいというのが身近な目標です。最後に僕の高校生活は甲子園に出場する事は出来ませんでした、その目標に向かって頑張っている過程の中で本当にいろいろな事を学んだと思います。それは今でも僕の財産となり、土台となっています。

みなさんも今という時間を大切に悔いの残らない高校生活を送ってください。



## 『元野球部監督イヤー・オブ・ザ・コーチに』



県高野連の連盟史を見ながら監督時代の思い出を語る日下部明さん(大津市内で)

日下部さんは67年から89年まで比叡山の監督を務め、選手権大会に4回、選抜大会に3回、チームを甲子園に導いた。夏の県勢初勝利をもたらした79年と82年には、ベスト8に進出した。甲子園では、82年の第84回大会華々決勝の広島商戦が特に印象に残っているという。2〜3回と点に迫っていた直後の7回、代わったばかりの投手が2点本塁打を浴び、結局2-15で敗れた。帰宅すると、夜中にもかかわらず、授手を代えた「どうして授手を代えたんだ」とファンから抗議の電話がかかってきたという。

## 甲子園で8強2回

イヤー・オブ・ザ・コーチ 日下部さん

(朝日新聞滋賀版より転載)

# 平成14年度進路状況

## 国公立51名・関関同立91名

### 《過去3年間の進路状況》

#### 国公立大

学校名	14年度	13年度	12年度
北海道大			2
帯広畜産大	2		
東京大			1
東京工業大	1		
東京農工大		1	1
新潟大	1		
富山大	2		
金沢大	2	1	1
福井大	2	1	2
信州大	1		3
静岡岡大	2	1	
名古屋工業大	1	2	
岐阜大		1	1
三重大	1		1
滋賀大	5	5	2
京都大	1		1
京都教育大		1	2
京都工芸繊維大	3	2	1
大阪大	1	3	2
神戸大	2	3	3
奈良女子大	1	1	1
広島大			1
鳥取大	1		
山口大	2		
愛媛大		2	
香川大		1	1
九州工業大	1		
滋賀県立大	9	7	7
京都府立大	1		
京都府立医科大	1		
京都市立芸術大		2	1
大阪府立大	1	1	2
大阪市立大	2	1	2
神戸商科大	2		
神戸市立外国語大	1		1
姫路工業大	1		1
その他の国公立大	1	3	4
国公立大 合計	51	39	44

#### 私立大

学校名	14年度	13年度	12年度
同志社大	8	15	17
立命館大	52	41	44
関西学院大	11	6	9
関西大	20	16	32
関関同立計	91	78	102
早稲田大	3	3	6
慶応義塾大	1		2
東京理科大	3	1	
明治大	4	1	4
国際基督教大		1	1
青山学院大		1	3
専修大	1		
京都産業大	28	27	30
龍谷大	48	37	51
近畿大	18	15	19
甲南大	3	6	3
大阪医科大	1		
関西医科大	1		
兵庫医科大	1	2	
京都薬科大	3		1
大阪薬科大	2	1	4
神戸薬科大	2	1	4
関西外国語大	10	7	10
京都外国語大	4		3
同志社女子大	10	5	9
京都女子大	5	12	7
神戸女学院大	3		
佛教大	13	21	18
大谷大	19	10	6
追手門学院大	13	8	19
大阪工業大	6	9	10
立命館アジア太平洋大	6	1	1
その他の私立大	191	123	175
私立大合計	490	370	488

#### 短期大学

学校名	14年度	13年度	12年度
京都女子大短大部	2	3	3
京都文教短大	3	1	2
龍谷大短大部	5	1	
聖母女学院短大	3	2	2
関西外国語大短大部	8	5	9
武庫川女子大短大部	1		3
その他の短期大学	24	24	29
短期大学 合計	46	36	48

### 全国から来ている指定校推薦 (平成14年度)

早稲田大(1)・関西大(8)・関学大(5)・同志社大(2)・立命館大(6)・明治大(2)  
甲南大(1)・龍谷大(5)・京産大(2)・関西外大(2)・京女大(1)・同女大(1)

(全国77大学223名、35短大112名合計335名)

### 過年度の高等学校入試状況／在籍生徒数

年 型	15年度			14年度		
	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
I類専	122	109	1.12	137	89(9)	1.54
I類併	363	344	1.06	406	270	1.50
II類専	107	103	1.04	143	122	1.17
II類併	1009	1008	1.00	989	963	1.03
合計	1601	1564	1.02	1675	1444	1.16

( )内は第2志望合格者の人数です。(単位:人・倍)

#### 在籍生徒数 (平成15年度)

クラス数 33

	1年	2年	3年	計
I類男	107	93	111	311
I類女	47	32	40	119
II類男	132	164	167	463
II類女	72	77	81	230
計	358	366	399	1123

(単位:人)

## 入学試験説明会日程

### ■比叡山高等学校 (志願者・保護者対象)

日 時	地区名	会 場 名
10月26日(日) 午前10時～	本校	比叡山高等学校
11月2日(日) 午前10時～	大津	アヤハレークサイドホテル
11月8日(土) 午前10時～	草津	ホテル21
11月9日(日) 午前10時～	堅田	プレジデントホテル
11月15日(土) 午後3時～	志賀	近江舞子ホテル
11月22日(土) 午前10時～	新旭	高島地域地場産業振興センター
11月23日(日) 午後2時～	山科	ホテルブライトンシティ山科
11月30日(日) 午前10時～	本校	比叡山高等学校

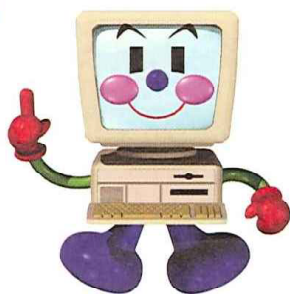
### ■比叡山中学校 (保護者対象)

日 時	会 場 名
11月1日(土) 午前10時～	中学体育館
11月29日(土) 午後2時～	中学体育館

※詳細は入試課まで

学校法人延暦寺学園のホームページに  
アクセスして下さい。

<http://www.hieizan.ed.jp/>



### 編集後記

この度比叡山高校広報誌「道心」の編集を同窓会に依頼されました。突然でのことでもあり不慣れな事でもあり、手探り状態ではありましたが、既刊号に準じて、編集をしました。叡高スピリットに基づいた活躍をされている方々に寄稿をお願いいたしました。又、高校生の進路先、各クラブの活躍の様子も一部紹介いたしました。次号からは広く情報を集め、卒業生のご意見を拝聴しより広報誌の機能の

充実に努めていきたい。近年プライバシー保護という名のもとに個人情報制限され、長年発行されている同窓会名簿の発刊が危ぶまれている。電話番号も勤務先も記載されない名簿は意味もないと思うし……。お互いに手を繋ぎ助け合い情報交換もして明るい温かい世の中になりたいものである。

同窓会事務局長 中江 正明

## 入学試験要項

### ■比叡山高等学校

#### ●募集人員

学 科	類 別	募 集 定 員
普 通 科 計400名 (内部進学者含む)	I 類 (文系)	160名
	II 類 (Sコース含む)	210名
	III 類 (理数)	30名

#### ●出 願

出願期間 平成16年1月19日(月)～1月26日(月)  
日曜日を除く(持参または郵送で必着)

受付時間 午前9時～午後4時まで  
土曜日および最終日26日(月)は正午まで

#### ●入学試験

学科試験 平成16年2月2日(月)  
国語・数学・社会・理科・英語各40分  
面接試験 平成16年2月2日(月)・3日(火)  
専願受験者のみ(個人面接5分程度)

#### ●選考方法

- 学科試験成績(5教科各100点満点)と調査書と面接(専願のみ)で総合判定します。
- II類合格者のうち、成績上位の者には「II類Sコース」の認定をし、合格通知書に記載します。合格発表時に通知されなくても入学時に追加認定されることがあります。

#### ●合格発表

平成16年2月6日(金) 午前9時 校内掲示

※優先入学制度(一般・宗内生)・予備選考制度(運動選手)についてのお問い合わせは、入試課まで

### ■比叡山中学校

#### ●募集定員

120名(共学)(専願・併願制)

#### ●選考方法

学科試験/国語50分 120点・算数50分 120点  
社会35分 80点・理科35分 80点  
面接(グループ)

#### ●出願期間・試験日・合格発表

出願期間：1月5日(月)～1月9日(金)

試験日：1月18日(日)

合格発表：1月21日(水)午前10時 本校

※願書受付：午前9時～午後4時まで。

### 比叡山高等学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩10分  
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩20分  
所在地/〒520-0113 滋賀県大津市坂本4丁目3-1  
TEL077-578-0091(代) FAX077-579-3413

### 比叡山中学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩5分  
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩15分  
所在地/〒520-0113 滋賀県大津市坂本4丁目5-31  
TEL077-578-0132 FAX077-579-4490

<http://www.hieizan.ed.jp/>